

マイナンバーカード(個人番号カード)とは?

申請によって取得できる顔写真付きのプラスチック製のカードです(発行は無料)。カードには、マイナンバー(個人番号)のほかに氏名・住所・生年月日・性別が記載されています。

表



表面は本人確認書類になります。顔写真があることにより“なりすまし”を防止します。

裏



裏面にマイナンバーを記載。ICチップも付いており、オンラインでの本人確認に使用します。

マイナンバーとマイナンバーカードの違いは?

マイナンバー	マイナンバーカード
そもそも何?	
国民一人一人に付与される12桁の番号。番号は生涯変わりません。	マイナンバーが記載されたICチップ付きのプラスチック製カード。
持っている人は?	
日本に住民票のある人全員(外国人も含む)。	日本に住民票のある人のうち、カード発行の申請をした人。
何に使うの?	
行政手続きの早くて確実な事務処理に使います。利用範囲は「社会保障、税、災害対策」の3つに限定。	次の①②を1枚で証明する書類として使います。①正しいマイナンバーの証明。②本人であることの証明。

マイナンバーカードはメリットがいっぱい!

マイナンバーカードは行政機関、医療機関、レンタルショップやイベント会場など、いろいろな場所で利用できる便利なカードです。



マイナポータルで暮らしがもっと便利に

自分専用のサイト「マイナポータル」が利用できます。子育てや介護をはじめとする行政手続きのオンライン申請ができたり、年末調整や確定申告の手続きが便利になったりします。



マイナポイントがもらえる

マイナンバーカードを新規取得した方などを対象に、5,000円相当のポイントが付与されます。また、マイナンバーカードの健康保険証の利用としての申し込みを行った方、公金受取口座の登録を行った方には、それぞれ7,500円相当のポイントが付与されます。※令和4年6月頃予定。

健康保険証としても使える

医療機関で健康保険証として使えます。また、医師と服薬履歴などが共有できたり、手続きをしなくても限度額を超える自己負担の支払いが不要になったりします。

本人確認書類になる

さまざまな場面で身分証明書として使えます。行政手続きなどでマイナンバーの提示を求められたときに、1枚で本人確認とマイナンバーの証明が同時にできる書類として使えます。

コンビニで各種証明書が取得できる

市役所の窓口に行けないときも、住民票や印鑑登録証明書、戸籍謄本・抄本などがコンビニで取得できます。
※午前6時30分～午後11時まで対応(土日含む)

特集 作るうー! マイナンバーカード



マイナンバーのPRキャラクター「マイナちゃん」

平成27年10月に、行政の効率化や国民の利便性向上などを目的として始まったマイナンバー(個人番号)制度。制度の普及を図るため、市では「マイナンバーカード」の申請の促進に取り組んでいます。

【問合せ先】政策企画課 ☎72-5161



めっちゃ便利!

作るの簡単!

